

## 【2020年版推計消費支出データに見る新型コロナの影響】

2020年家計調査年報に基づきマップソリューション株式会社で作成している2020年版推計消費支出データから、新型コロナウイルスによる影響で、消費支出がどう変わったかを分析をします。

使用するデータは2017～2020年までの消費支出データで、その増減を分析します。

分析の対象とする消費支出項目はエリアマーケティングで特に利用が多い、下記の業種が関係する項目を取り上げています。

- (1) 小売業 … 食品スーパー、ドラッグストア、衣料品店
- (2) 飲食業 … 各種業態の飲食店
- (3) 教育事業 … 学習塾、幼児教育
- (4) 各種サービス業 … 観光、フィットネスクラブ、接骨院、ペット関連

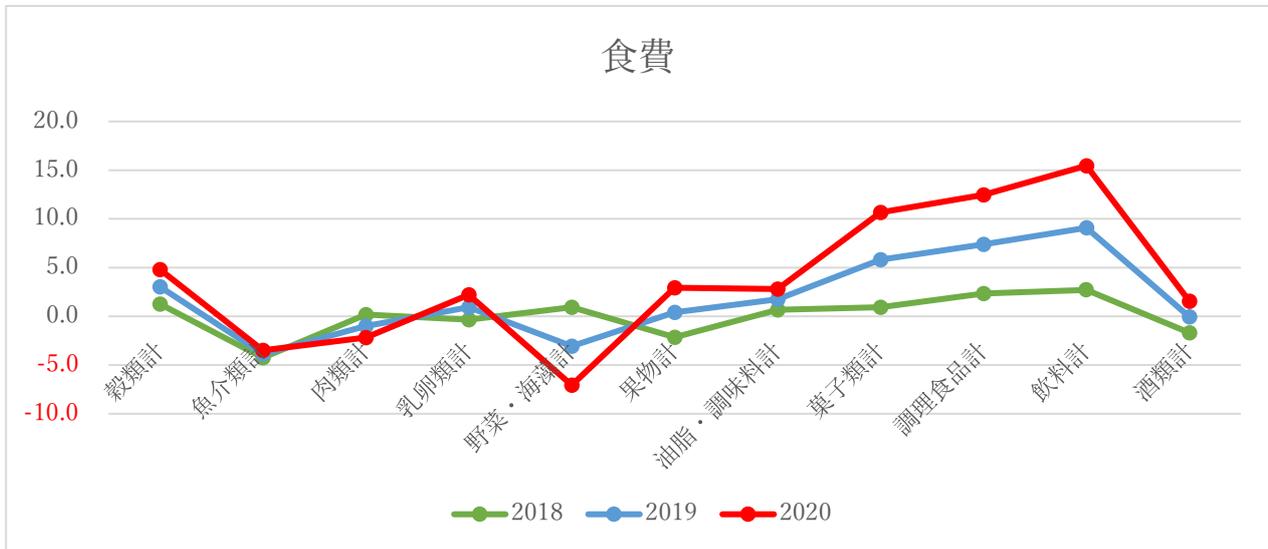
### (1)小売業

項目	2017年	2018年	2019年	2020年	2018 2017	2019 2018	2020 2019
穀類計	4,060,759,675,022	4,112,512,306,540	4,185,269,187,528	4,421,357,698,471	1.3	1.8	5.6
魚介類計	4,100,684,225,116	3,926,281,603,778	3,941,466,124,328	4,167,074,318,164	-4.3	0.4	5.7
肉類計	4,819,576,192,060	4,827,574,490,577	4,770,785,383,208	5,341,548,984,393	0.2	-1.2	12.0
乳卵類計	2,433,908,897,945	2,425,223,306,316	2,456,282,736,906	2,669,894,644,396	-0.4	1.3	8.7
野菜・海藻計	5,712,391,593,506	5,765,877,670,889	5,535,107,938,694	6,056,523,925,485	0.9	-4.0	9.4
果物計	2,076,767,535,916	2,032,349,425,805	2,083,957,270,540	2,190,249,605,878	-2.1	2.5	5.1
油脂・調味料計	2,288,108,596,475	2,303,659,485,136	2,328,239,575,554	2,572,670,001,957	0.7	1.1	10.5
菓子類計	4,410,508,548,224	4,452,053,084,562	4,668,562,270,081	4,609,093,321,061	0.9	4.9	-1.3
調理食品計	6,376,901,907,711	6,525,595,143,665	6,856,589,782,564	7,143,547,651,750	2.3	5.1	4.2
飲料計	2,840,565,018,713	2,917,427,764,318	3,103,489,019,917	3,220,462,784,391	2.7	6.4	3.8
酒類計	2,175,660,138,681	2,139,153,066,448	2,173,897,809,413	2,493,805,757,317	-1.7	1.6	14.7

項目	2017年	2018年	2019年	2020年	2018 2017	2019 2018	2020 2019
家事雑貨計	1,378,107,131,955	1,391,145,506,416	1,455,639,910,831	1,533,943,397,604	0.9	4.6	5.4
家事用消耗品計	1,771,375,812,573	1,809,791,067,787	1,944,237,727,930	2,265,947,440,136	2.2	7.4	16.5
医薬品計	1,545,223,952,864	1,514,038,860,737	1,648,106,958,699	1,700,082,667,998	-2.0	8.9	3.2
保健医療用品・器具計	1,394,892,759,549	1,439,469,550,694	1,606,383,775,725	1,939,068,205,141	3.2	11.6	20.7
理美容用品計	2,758,504,958,301	2,814,211,893,712	3,016,901,663,233	3,002,510,510,946	2.0	7.2	-0.5
石けん類・化粧品計	2,447,216,650,938	2,522,792,267,402	2,701,548,858,457	2,646,605,635,212	3.1	7.1	-2.0
和服計	136,891,426,561	100,230,881,952	98,736,104,201	75,857,096,339	-26.8	-1.5	-23.2
洋服計	2,893,879,397,522	2,949,474,450,701	2,948,093,132,187	2,371,110,958,309	1.9	-0.0	-19.6
シャツ・セーター類計	1,497,284,651,720	1,435,150,430,711	1,436,894,826,853	1,149,326,293,370	-4.1	0.1	-20.0
下着類計	678,433,658,605	679,752,028,713	678,468,713,998	618,752,108,201	0.2	-0.2	-8.8
生地・糸類計	84,584,858,714	76,569,068,626	75,710,252,526	90,713,891,560	-9.5	-1.1	19.8
他の被服計	587,968,553,252	591,241,796,908	580,869,304,416	483,316,073,710	0.6	-1.8	-16.8
履物類計	1,007,195,016,461	996,310,681,893	1,002,020,211,409	798,942,191,906	-1.1	0.6	-20.3

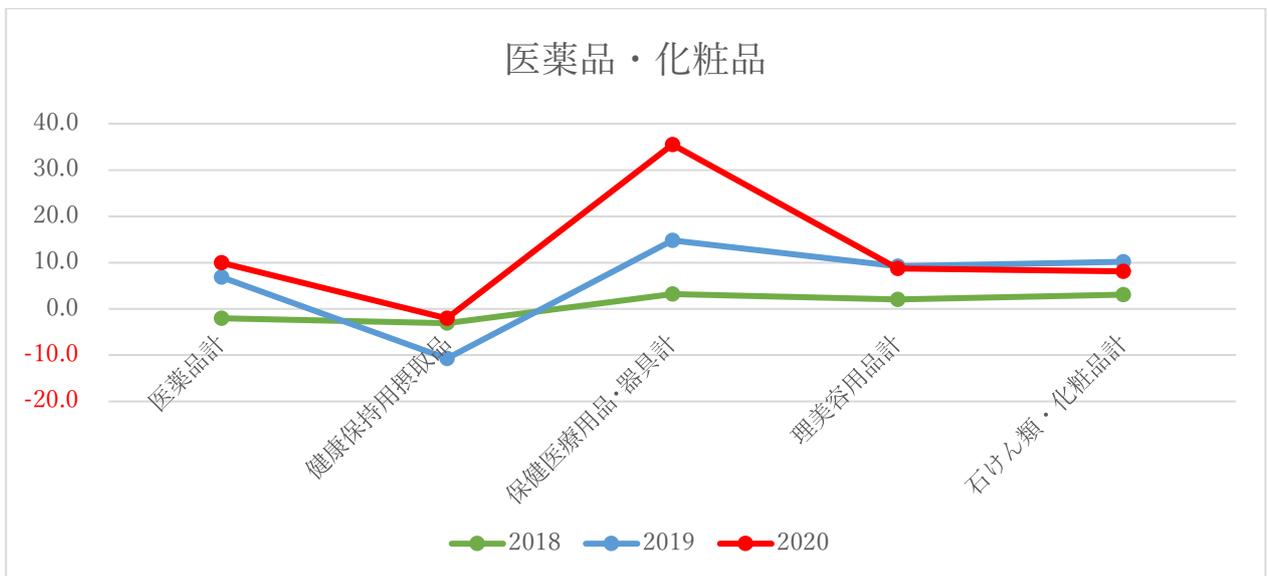
・食品スーパーの場合

全体的に昨年より消費が高まっている。緊急事態宣言の巣ごもり需要や外食自粛が原因となっている。菓子類の消費が落ちていることにより、食事に必要ではないところが削減されている様子が分かる。



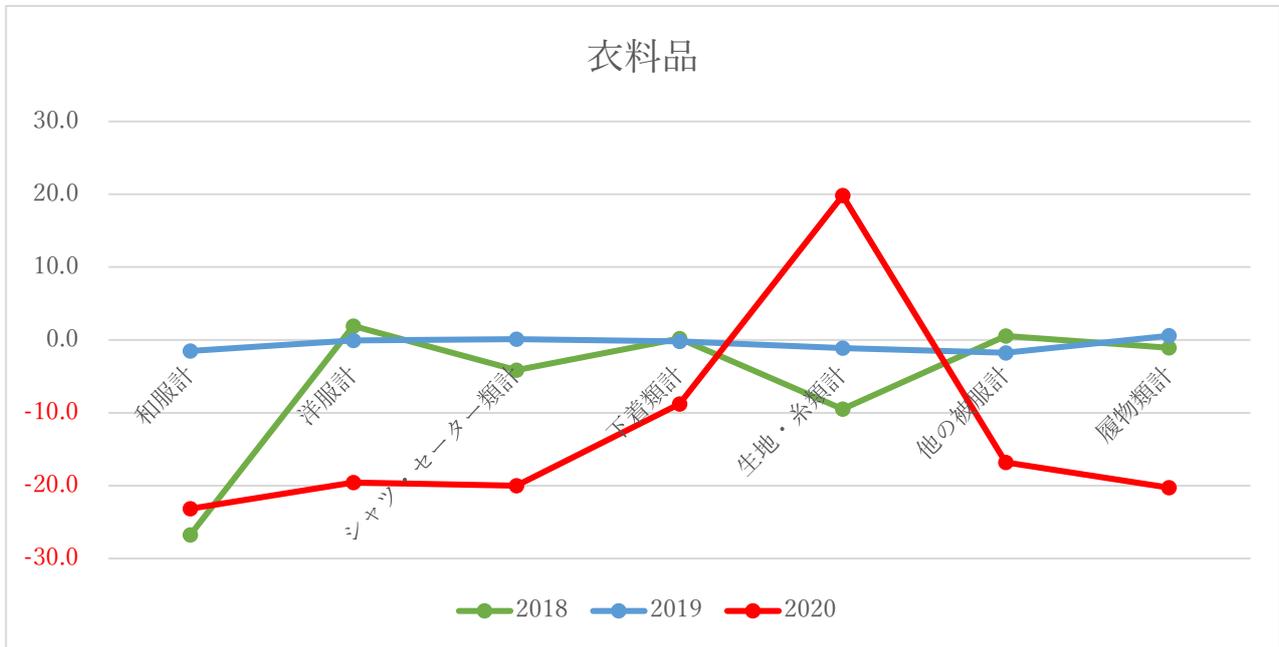
・ドラッグストアの場合

食品はスーパーと同じ影響があると考えられる。保健医療用品に消毒液などが含まれていることを感があると大いに増えていることが分かる。化粧品など美容関係の需要が落ちているのが分かる。



・衣料品店の場合

こちらも大幅に消費が落ちている。ただ、生地・糸類が上がっているのは、初期にマスクがなくなった為、手作りマスク需要が関わっていることが考えられる。



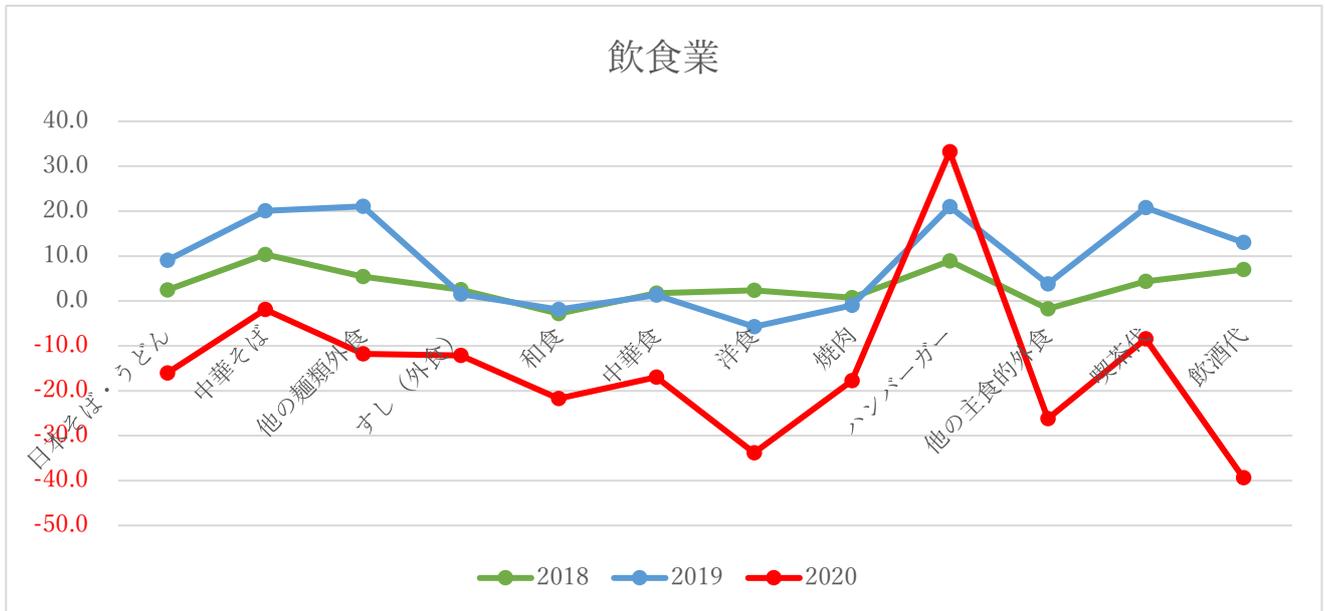
(2) 飲食業

項目	2017年	2018年	2019年	2020年	2018 2017	2019 2018	2020 2019
一般外食計	8,595,967,195,858	8,699,346,210,623	9,019,429,210,897	6,574,470,815,044	1.2	3.7	-27.1
食事代計	7,296,952,946,066	7,318,593,780,151	7,517,316,740,073	5,761,330,241,503	0.3	2.7	-23.4
日本そば・うどん	323,169,873,427	331,009,700,101	352,934,468,216	264,424,983,453	2.4	6.6	-25.1
中華そば	318,896,191,779	351,943,647,542	385,982,290,651	301,392,341,613	10.4	9.7	-21.9
他の麺類外食	116,894,164,068	123,221,266,041	142,505,014,802	95,743,178,852	5.4	15.6	-32.8
すし(外食)	788,593,503,944	808,260,730,903	800,297,092,849	691,040,479,982	2.5	-1.0	-13.7

和食	1,262,581,854,411	1,226,999,682,468	1,238,181,421,457	992,212,453,017	-2.8	0.9	-19.9
中華食	260,391,494,146	264,968,308,472	263,807,579,269	215,487,029,148	1.8	-0.4	-18.3
洋食	706,978,717,540	723,748,516,072	665,064,435,175	478,120,449,707	2.4	-8.1	-28.1
焼肉	380,585,210,638	383,438,556,835	376,693,077,572	313,717,883,148	0.7	-1.8	-16.7
ハンバーガー	202,072,368,442	220,109,431,479	246,718,713,804	276,851,043,889	8.9	12.1	12.2
他の主食的外食	2,936,789,567,671	2,884,893,940,238	3,045,132,646,278	2,132,340,398,694	-1.8	5.6	-30.0
喫茶代	350,117,493,503	365,466,084,752	425,398,832,516	301,160,192,564	4.4	16.4	-29.2
飲酒代	948,896,756,289	1,015,286,345,720	1,076,713,638,308	511,980,380,977	7.0	6.1	-52.4

・飲食業の場合

こちらは多くの業種で例年から多く下がっております。休業や時短要請など影響していると思われます。特に飲酒代に関しては昨年の半分以上消費が下がっております。方やハンバーガーのみ上がっているのは、お持ち帰りやデリバリー需要が高まった結果だと考えます。

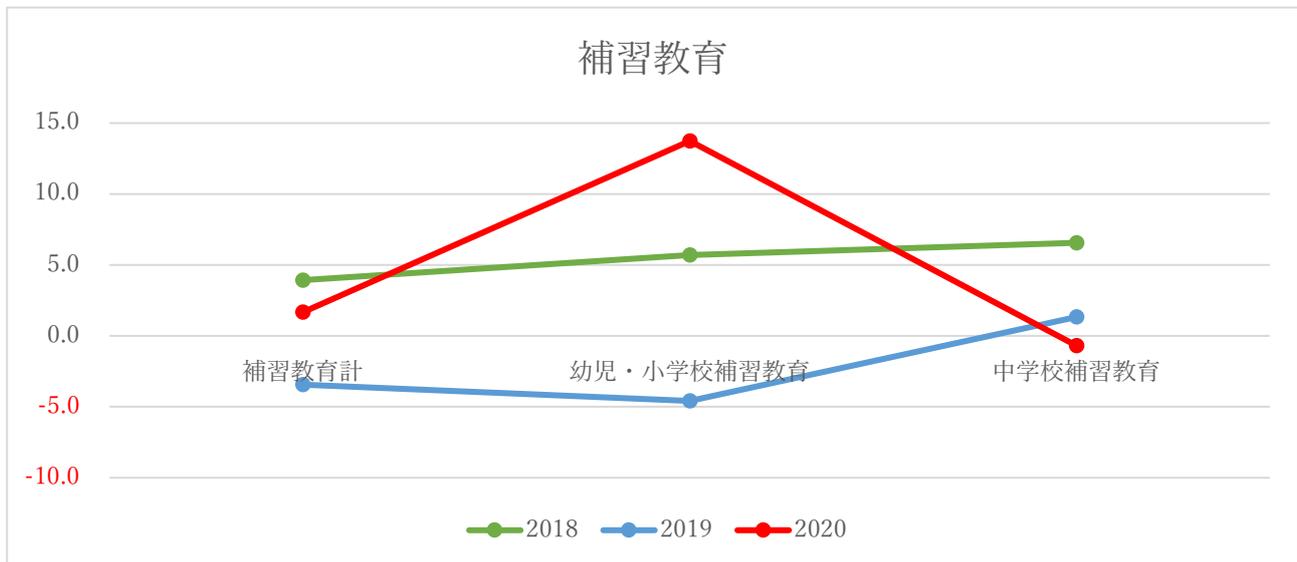


## (3) 学習塾・幼児教育

項目	2017年	2018年	2019年	2020年	2018 2017	2019 2018	2020 2019
補習教育計	1,679,013,272,240	1,744,963,392,680	1,684,823,963,962	1,712,980,646,782	3.9	-3.4	1.7
幼児・小学校補習教育	457,563,748,172	483,635,662,707	461,450,010,997	524,840,217,273	5.7	-4.6	13.7
中学校補習教育	686,180,264,399	731,185,766,008	740,880,400,959	735,770,886,212	6.6	1.3	-0.7

## ・学習塾、幼児教育の場合

休校や休園があった為か、補習教育に力をいれたことが分かる。たが、中学生以上は必要としなかったのか消費が減りました。



## (4) その他サービス業

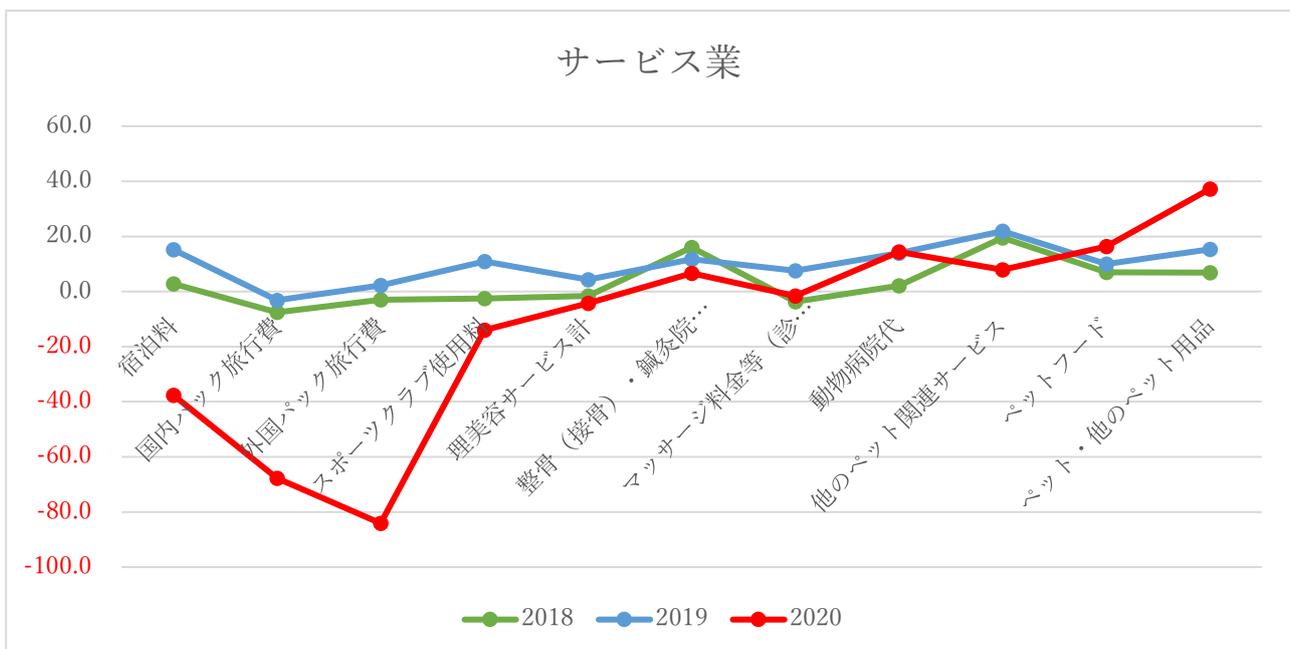
項目	2017年	2018年	2019年	2020年	2018 2017	2019 2018	2020 2019
宿泊料	1,247,139,264,745	1,282,114,763,986	1,440,773,140,304	680,401,564,631	2.8	12.4	-52.8
国内パック旅行費	1,664,773,280,224	1,539,040,889,108	1,606,642,427,013	567,974,580,241	-7.6	4.4	-64.6
外国パック旅行費	839,637,645,796	814,511,507,037	856,904,693,727	117,124,116,457	-3.0	5.2	-86.3

スポーツクラブ 使用料	286,817,325,925	279,449,731,492	317,064,935,262	238,007,725,249	-2.6	13.5	-24.9
理美容サービ ス計	1,918,590,379,696	1,887,880,260,670	1,999,953,046,140	1,828,149,520,622	-1.6	5.9	-8.6
整骨(接骨)・鍼 灸院治療代	138,294,173,490	160,468,670,708	153,532,538,852	145,663,032,032	16.0	-4.3	-5.1
マッサージ料金 等(診療外)	162,678,068,944	156,688,861,635	174,350,487,916	158,265,161,390	-3.7	11.3	-9.2
動物病院代	379,218,701,943	387,295,270,085	432,990,859,387	434,812,742,443	2.1	11.8	0.4
他のペット関連 サービス	144,634,934,683	172,870,851,681	176,998,696,634	152,249,834,342	19.5	2.4	-14.0
ペットフード	372,390,468,599	398,323,852,707	410,313,559,413	436,728,952,274	7.0	3.0	6.4
ペット・他のペット 用品	234,873,114,620	250,956,035,532	272,135,293,836	331,907,369,237	6.8	8.4	22.0

・サービス業の場合

こちらは全て減少となっております。接客業や観光業は大いにコロナウイルスの影響を受けております。現在は対策を交えながら各事業も営業をしておりますが、引き続き厳しい状況は続いていくのかと考えられます。

ペット関連は、サービスは同じように減少していますが、巣籠やテレワークで在宅が増えたので、ペットを飼い始める人が多くみられたようです。



## 2. 名称の変更

消費項目にはさまざまな分野がありますが、名称の変更も現代の呼び名に近いものへ変更となっており、判りやすくなっております。

項目番号	項目名(2019年)	項目名(2020年)
11	スパゲッティ	パスタ
297	エアコンディショナ	エアコン
303	応接セット	テーブル・ソファ
406	運動靴	大人用運動靴
407	サンダル	大人用サンダル
410	子供靴	子供用靴・サンダル
473	移動電話通信料	携帯電話通信料
475	移動電話	携帯電話機
501	パーソナルコンピュータ	パソコン
502	カメラ	カメラ・ビデオカメラ
518	スポーツ用品	スポーツウェア
520	テレビゲーム機	ゲーム機
528	他の愛玩動物・同用品	ペット・他のペット用品
535	他の愛玩動物関連サービス	他のペット関連サービス
539	雑誌(週刊誌を含む)	雑誌
590	ヘアリンス・ヘアトリートメント	ヘアコンディショナー
607	装身具	アクセサリ

“移動電話”や“パーソナルコンピューター”など、今はそのような呼び方をしている人はいません。呼び方にも流行り廃りがあるので、時代によって変化していくのが見て取れそうです。